



理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、親・地域の多様な子育ての要求を受け止め、
助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべての
ものの生命を大切に、平和な社会をめざす保育園

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し
実現しようとする子ども
- 3、自分を大切にし、仲間を大切にする子ども

保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、子どもの一人ひとりの発達を援助する
- 2、保護者と子育てを共同する
- 3、保育園の社会的役割を果たす

木ぎ

ドロシイ・バトラーが送る詩集

木ほど 心やさしいものはない
だれにも書をあたえず ただのびるだけ

木かげをひろげて め牛をねむらせ
たくさん枝に 小鳥をとまらせる

葉かげにみゆる 果実をくれる
家をたてるために 木材をくれる

ハロウィーンには もやす枯葉を
春には みずみずしい新芽をくれる

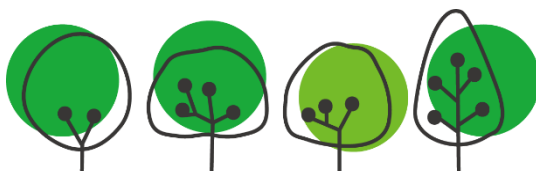
一日のはじまり まっさきに
朝の光に 木はさわる

夕ぐれが 夜にかわるとき
さいごの光を 木はとらえる

そして 夜空に 月がうかぶと
夢さそつ 子守歌を口ずさむ

それは むかしのこともが 夢できいた歌・・・
木ほど 心やさしいものはない

ハリー・ベーン 作



10月に緊急事態宣言が解除され、行事の在り方も徐々に元に戻りつつあります。幼児クラスの遠足、芋ほりでの保護者参加を復活し、参加された保護者からは普段の集団行動を知る機会にもなり、楽しかったという感想が寄せられました。また、幼児クラス的环境学習として砧清掃課の方に来ていただきごみの分別についての紙芝居や実際に清掃車にごみを入れる擬似体験なども行いました。コロナ前には毎年行っていた試食会は断念し、栄養士による個別相談という形に変更しています。

コロナ禍が落ちつけば、保護者や地域の子育て家庭の方とも規制をかけずに交流ができればと願っています。

父母会より寄付として各クラスにおもちゃのクリスマスプレゼントがあります。ありがとうございます。保護者の方がサンタ役になり、プレゼントを配ることで予定しています。子どもたちの反応を楽しみにしています。

今年、コロナ禍の中での送迎時のうけいれ等、様々なご協力に感謝いたします。ご家族で楽しいお正月を過ごされますよう、来年もよろしく願いいたします。

園長 岡本 友子



12月の予定



3日（金） 幼児のごっこ遊び「お化け屋敷ごっこ」を開催します。



*今年度は、お話し会という形ではなく、日常の遊びをストーリー仕立てにして楽しむ形にしました。保護者の方には、その様子を動画配信にして見てもらう予定をしています。



*当日はカメラマンの撮影が入ります（乳児クラスも日常写真の撮影をします）



6日（月） わらべうた（乳児）

9日（木） 健康診断（乳児）



16日（木） 身体測定

12月29日（水）～1月3日（月） 年末、年始休みで保育園は休園です



今月のテーマ
わがやのSDGsの取り組み

先日、主任部会の研修で「コロナウィルスが発生したことは、地球温暖化が影響している」ということを聞きました。何万年も前に存在していたウィルスが地球環境の変化によって、地上に表出し、今後も新種のウィルスがいつ出てきてもおかしくないとのこと。子ども達が大人になった時、またこれから生まれてくる子ども達の為に、今の私たちにできることを考えていきましょう。

<職員のSDGsの紹介・・・大根1本>

子どもたちが巣立ち今は夫婦で2人家族です。今まで、この時期の旬の野菜として大根を食材でよく使っていましたが作る量が少なくなり、大根1本を使い切るにはどうしたらいいか？悩んでいました。そこで知り合いの人に聞いた干す方法に至りました。大根を細長く切って干すことで、切り干し大根になり、保存ができるので、他の食材と合わせて煮物やサラダ、炒め物、汁物に入れるなど残すことなく使っています。特に切り干し大根に昆布、鷹の爪、醤油、酢を合わせた漬物は飽きることなく食事の1品としています。それぞれ好き嫌いがありますが、一度ためしてみたいはいかがでしょうか？